

春夏 / 秋冬

2025.4 -
2026.3

世田谷
パブリック
シアター

SETAGAYA
PUBLIC
THEATRE

『劇場は、広場。』

そして、『アートファーム』として。



世田谷パブリックシアター
芸術監督

白井 晃

劇場はもっと開かれた場でありたい。
それが私たちの願いです。
人が集い、語り、交流し、心通わせる。
こんな場が、今、随分と少なくなっていました。
だから、私たちは「劇場は、広場。」でありたいと考えています。

距離があると、人は他者のことを身近に感じることができなくなり、心無い言葉で傷つけたりします。それは、距離があるからです。
目の前に、「あなた」がいること。そして、その「あなた」と語り合い、触れ合い、感じ合うことができれば、誤解も、諍いも、傷つけ合いも避けることができるはずです。
劇場は、一方通行の場所ではありません。共に考え、共に感じる場です。そして、「これから先の時間」を生み出し、育んでいく場所でもあるのです。

「芸術」とは、日頃の生活から感じ得ない、感情を呼び起こすものです。
共感や驚き、悲しみや喜びを感じて、今の世界や、社会を見つめ直すことができます。
その「芸術」を生み出す場として、世田谷パブリックシアターは、劇場の扉を開いていきたいと思います。
皆さんと共に、芸術を考え、種を蒔き、見守り、育て上げていく。
劇場は、常に開かれた「アートファーム」なのです。

劇場は、広場。
劇場は、語り、
劇場は、交わり、
劇場は、考え、
劇場は、遊び、
劇場は、創り、
劇場は、生み出す。

劇場は、あなたのためにある場所です。

チケット購入のご案内

世田谷パブリックシアター
チケットセンター

キャロットタワー5階
Tel. 03-5432-1515
10:00-19:00
年中無休（年末年始を除く）

世田谷パブリックシアター
オンラインチケット

（要事前登録・24時間受付）
<https://setagaya-pt.jp/membership/online/>



鑑賞サポート

世田谷パブリックシアターでは、
各種鑑賞サポートを行っております。

- 託児サービス
- 車椅子スペース
- 視覚障害者のための舞台説明会
- 補助犬を伴っての観劇
- 聞こえにくい方向けの音声サポート
- 聴覚障害者のための上演台本貸出など

※ 特定の公演のみご用意しているサービス、事前予約が必要なもの、定員のあるサービスもございます。詳しくは劇場HP内各公演ページをご覧ください。下記「鑑賞サポート」ページ内のサービス内容に記載している窓口へお問い合わせください。

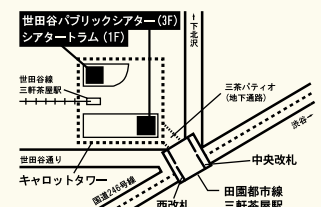
※ 劇場ロビーには、筆談器をご用意しています。

- 鑑賞サポートについて
<https://setagaya-pt.jp/guide/support/>



アクセス

三軒茶屋駅 直結
〔東急田園都市線（渋谷より2駅・5分）・東急世田谷線〕
〒154-0004
世田谷区太子堂4-1-1
キャロットタワー内



お問い合わせ

世田谷パブリックシアター
Tel. 03-5432-1526
HP <https://setagaya-pt.jp/>



世田谷パブリックシアター
SETAGAYA PUBLIC THEATRE



撮影：細野晋司

2025年9月—2026年3月 主催公演ラインアップ

恒例の企画から注目の国内新作舞台、
話題の海外招聘作品など多彩にお届けします。

ピーピング・トム『トリプティック』

9月



©Andrea Avezzù

世界中に熱狂的なファンを持つダンスカンパニー、ピーピング・トムの集大成ともいべき傑作を本邦初演！ひと癖もふた癖もある男女が洋上の客室でおりなす不吉な一夜を、脅威の身体能力と独創的な世界観で描く、最高にスキャンダラスなダンスエンターテインメント！

ダンス
9/27(土)－30(火)
世田谷パブリックシアター

【構成・演出】ガブリエラ・カリソ
フランク・シャルティエ
【出演】ピーピング・トム

世田谷アートタウン2025『三茶de大道芸』

10月



撮影：Shinya B

国内外から集結した一流パフォーマーによる華麗なパフォーマンスを間近で見たり、神出鬼没な「ウォーキングアクト」に遭遇したり、手作り小物が並ぶ「アート楽市」や商店街の屋台を楽しんだり。街がちょっと風変わりな“アートタウン”に変貌する2日間をお楽しみください。

大道芸
10/18(土)・19(日)
三軒茶屋駅周辺・近隣商店街

【出演】国内外のパフォーマー
約40組

世田谷アートタウン2025関連企画 カンパニー・ループリエ／ラファエル・ボワテル 『Ombres Portées／キャストシャドウ』

10月



©Christophe Raynaud de Lage

現代サーカス界を牽引するラファエル・ボワテル率いるカンパニーの来日公演。迫力のサーカスアクト、身体表現、演劇、ダンス、映画、そして言葉を融合させて描く、秘密と不穏をまとった家族の物語。光と影、言葉と肉体が交錯する現代サーカスの新境地を体感してください。

現代サーカス
10/24(金)－26(日)
世田谷パブリックシアター

【演出・振付】ラファエル・ボワテル
【照明デザイン・舞台美術】トリストアン・ボドワン
【作曲】アルチュール・ピゾン
【出演】カンパニー・ループリエ

『シッダールタ』

11－12月



劇作・長田育恵と演出・白井晃の初タッグ、三宅純の音楽で、ヘルマン・ヘッセの壮大な世界を舞台化！悟りに至る求道者を演じる草薨剛、物語の重要な役を担う杉野遥亮、瀧内公美ら総勢21名の実力派を迎え、人間の存在とは何かという人類の命題へと挑みます。

演劇
11/15(土)－12/27(土)
世田谷パブリックシアター

【原作】ヘルマン・ヘッセ「シッダールタ」
【「デーミアン」】(光文社古典新訳文庫・酒寄進一訳) 【作】長田育恵
【演出】白井晃 【音楽】三宅純
【出演】草薨剛 杉野遥亮 瀧内公美
／鈴木仁 中沢元紀 松澤一之 有川マコト ノゾエ征爾 ほか

シアタートラム・ネクストジェネレーションvol.17－フィジカルー

12月

MWMW(モウイモウイ)『どこにもない場所』



若い才能を発掘・育成するシリーズのフィジカル部門に、振付家・ダンサーの高橋萌登が主宰するMWMWが登場。オルタナティブダンスを軸に多層的な世界観を創り出し注目を集める彼らが、「ここでもない、あそこでもない」曖昧な場所と人との関わりを探求する新作を上演。

ダンス
12/19(金)－21(日)
シアタートラム

【振付・構成・演出】高橋萌登
【出演】金森温代 中谷友紀 高橋萌登(以上MWMW)
稲田涼香 大西優里亜 chibisaku 長岡岳大 仲宗根奏 松田峻汰 潜川駿

『黒百合』

2月



撮影：細野晋司

現代劇から古典演出まで、独自の感性と確かな構成力に定評のある杉原邦生が当劇場主催公演初登場。「カムカムエヴリバディ」(NHK)など映像の第一線で活躍する藤本有紀を脚本に、宮川彬良を音楽に迎え、幻の黒百合を巡る泉鏡花の一大ピカレスクロマン小説を初舞台化！

演劇
2026年2月
世田谷パブリックシアター

【原作】泉鏡花 【脚本】藤本有紀
【演出】杉原邦生 【音楽】宮川彬良

音楽劇『コーカサスの白墨の輪』

3月



手掛けた作品がいずれも名だたる演劇賞に輝くなど勢いに乗る瀬戸山美咲が上演台本・演出を担い、ブレヒト屈指の名作を上演。歌唱力・演技力ともに光る多彩なキャスト陣とともに、舞台を遥か先の未来に大胆に置き換え、混沌とする現代を映し出す音楽劇として立ち上げます。

音楽劇
2026年3月
世田谷パブリックシアター

【上演台本・演出】瀬戸山美咲
【原作】ベルトルト・ブレヒト(東宣出版 酒寄進一訳)
【音楽監督】坂井田裕紀
【出演】木下晴香 平間壮一 sara 加藤梨里香 一路真輝 眞島秀和 ほか

『地域の物語2026』

3月



撮影：Maki Suzuki

開場から続く市民参加プロジェクト。演劇のプロでない参加者全員が主体となり、さまざまな物事や人と向き合いながら従来のかたちにとられない演劇を創造。

集大成としてシアタートラムで発表会を行います。

演劇
2026年3月
シアタートラム

【進行役】河井朗(ルサンチカ)
山本雅幸 花崎攝(演劇デザインギルド)

世田谷パブリックシアター フィーチャード・シアター

活躍が期待されるカンパニーを劇場がバックアップし、提携して公演を行います。

ストミック	11月	劇団普通	12月
『彼方の島たちの話』		『季節』	
演劇 11/22(土)－30(日) シアタートラム		演劇 12/5(金)－14(日) シアタートラム	

2025年度 ダンス提携公演

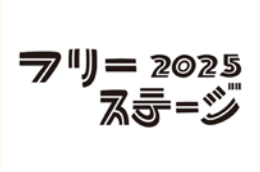
ハラサオリ『プレイ・モデュロール』	6/13(金)－15(日)
ダンス・カンパニー ブッシュマン 『あの日見た花の名前を君達はまだ知らない。』	7/11(金)－13(日)
Room Kids『トゥ・ルート・ディレクトリ』	8/22(金)－24(日)
山海塾『TOTEM 真空と高み』	10/9(木)－13(月・祝)
OfficeALB/ 北村明子 Xstream project2 『THE LONG STRONG HAPPY DEATH』	11/1(土)－3(月・祝)
中川純音・水中めがね∞ 新作公演	2026年1月
Co.山田うん 新作公演	2026年2月
鈴木竜×棚川寛子『いとなむ』	2026年3月

2025年4月—8月 主催公演ラインアップ

『フリーステージ2025』

ダンス 音楽 4/26(土)－5/5(月・祝)

シアタートラム【音楽部門・ダンス部門(モダン・ジャズ・ヒップホップなど)】
世田谷パブリックシアター【世田谷クラシックバレエ連盟・ダンス部門(フラ・バレエなど)】



『みんな鳥になって』

演劇 6/28(土)－7/21(月・祝) 世田谷パブリックシアター

【作】ワジディ・ムワウド 【翻訳】藤井慎太郎 【演出】上村聡史 【出演】中島裕翔 岡本健一 岡本玲 那須佐代子 松岡依都美 伊達暁 相島一之 麻実れい
【ヒストリカル・アドバイザー】ナタリー・ゼモン・デヴィス



撮影：細野晋司

『キャプテン・アメイジング』

せたがやアートファーム 演劇

7/26(土)－8/3(日) シアタートラム

【作】アリストター・マクドウォール
【翻訳】永田景子 【演出】田中麻衣子
【出演】近藤公園／田代万里生／松尾諭
(トリプルキャスト・五十音順)



撮影：田中亜紀

『せたがや 夏いちらくご』

せたがやアートファーム 落語

7/27(日) 世田谷パブリックシアター

【プロデュース・出演】春風亭一之輔 【出演】のだめき(星の部：音楽パフォーマンス)
タブレット純(夜の部：ムード歌謡漫談)



撮影：山添雄彦

アロフト・サーカス・アーツ『ブレイブ・スペース』

せたがやアートファーム 現代サーカス

7/28(月)－31(木) 世田谷パブリックシアター

【演出・コンセプト】シェイナ・スワンソン 【出演】ゾーイ・シェパード ヘイリー・ラーソン
レイチェル・ネスネヴィッチ リネア・リドルフィ サラ・タッパー ヘザー・ダート



撮影：加藤春日

to R mansion『走れ☆星の王子メロス』(提携公演)

せたがやアートファーム パフォーマンス 8/9(土)－11(月・祝) 世田谷パブリックシアター

リーディング公演『不可能の限りにおいて』

あたらしい国際交流プログラム 演劇

8/8(金)－11(月・祝) シアタートラム

【作】ティアゴ・ロドリゲス 【翻訳】藤井慎太郎 【演出】生田みゆき 【出演】(五十音順)
Aチーム：清島千楓 萩原亮介 前東美菜子 南沢奈央 栗丸翔 山本圭祐 渡邊りょう
Bチーム：市川理矩 岡本圭人 川辺拓弘 小林春世 小山朝子 万里紗 森率人



撮影：宮川舞子

リーディング公演『紅い落葉』

あたらしい国際交流プログラム 演劇

8/16(土)・17(日) シアタートラム

【原作】トマス・H・クック 【脚色】キム・ドヨン 【翻訳】石川樹里 【演出】白井晃
【出演】別所哲也 朝海ひかる 音月桂 田中亨 有川マコト フタナベケイスケ
田中佑弥 佐藤B作



撮影：宮川舞子



学生・専門家向けワークショップ・講座

大学生や舞台関係者を対象にした
専門家育成プログラム

SPトラボラトリー
〜演劇ワークショップラボ
2025

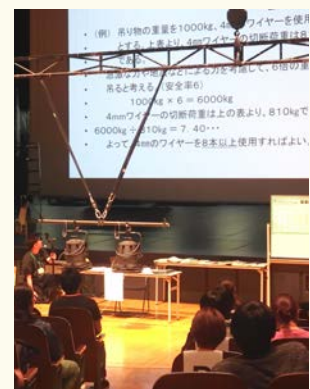
演劇と劇場の可能性について、ファシリテーター、学校教員、福祉従事者、俳優、研究者、学生などがラボ研究員となって思考・実験する場。研究テーマを設け、新たな価値やアイデアを生み出すためのプログラムを展開しています。「レクチャー」「ゼミ」等の一部を公開。

【日程】10月11日（土）

ワークショップ＆クロストーク

「音、ことば、からだを
タイムラインに配置する
／ヌトミックの現在地」

【会場】世田谷パブリックシアター稽古場
【講師】額田大志（ヌトミック主宰・演出家）
【トークゲスト】徳永京子（演劇ジャーナリスト）



舞台技術講座

知識の習得、専門的なスキルの向上を目的に、舞台技術者やプランナー、デザイナーほか舞台芸術に携わるすべての人を対象に、実践をまじえた分野別（舞台技術、音響、照明）の入門・基礎講座や、テーマを絞ったセミナーなどを実施しています。また学生向けの劇場建築と構造を解説するプチ講座も開催を予定（不定期）しています。

【日程】8月・2026年2月

知恵の収蔵庫

これまでに行ったシンポジウムやレクチャーの模様をまとめたアーカイブを劇場HPで公開しています。

出版物

CarroMag.（キャロマガ）
学芸プログラム通信
演劇ワークショップやレクチャーの活動報告を掲載。

学芸事業の日々の取り組みを紹介。



参加する

地域連携プログラム

区内の学校や各種団体、他地域と連携して
実施しているさまざまな企画



かなりゴキゲンな
ワークショップ巡回団

世田谷区立の小中学校からの依頼に応じて、児童・生徒、教員を対象にした訪問演劇ワークショップを実施。目的や希望に沿って相談しながら、演劇ワークショップを活用した授業づくりに取り組んでいます。

【日程】4月〜2026年3月
【契約ファシリテーター】
富永圭（a b o f a）
すずきこーた（演劇デザインギルド）
柏木陽 青山公美嘉 大西由紀子
とみやまあゆみ 田崎葵（以上5名、
NPO法人演劇百貨店） 大道朋奈



移動劇場あつとホーム公演
『チャチャチャのチャリー
〜お江戸でチャリー〜』

劇場になかなか足を運ぶことができないお年寄りや障害のある方々が生活する場所へ、劇場から楽しいお芝居をお届けします。

【日程】5〜6月
【脚本・演出】ノゾエ征爾
【出演】山本光洋 たにぐちいづこ
串田十二夜 ノゾエ征爾



下馬地区
アートプロジェクト

高齢化が問題となる都営下馬アパートを舞台に、地域の施設や団体と連携しながら、アートを通じた地域づくりを目的にした企画を実施。地域の方々お気軽に立ち寄って交流できる場所づくりや、アートを介してつながりをはぐくむ多彩なイベントを開催しています。

【日程】通年



一般向けワークショップ

地域のさまざまな年齢層の人々が
興味に沿って参加できる多彩な企画

世田谷パブリックシアター
ダンス食堂

当劇場で公演するアーティストを講師に迎え、トーク・ワークショップ・公演鑑賞のセットで、ダンスを「定食」のような形式で味わう企画です。

【日程】6・7月／2026年1・2月
【店主】黒須育海（フジキヌマン）
中川純言（水の中がねえ）

デイ・イン・ザ・シアター

各回テーマを設定し、思い立ったらどんなでも参加できる1日限り、1回2時間の「演劇＆劇場」体験ワークショップ。

【日程】毎月開催



おやこで楽しむ！絵本
読み聞かせワークショップ
『ひらけ！絵本』

未就学児と保護者が親子で安心して楽しめるように、短い時間設定で、一緒に声を出したり身体を動かしたりしながら絵本の世界を体験できるワークショップです。読み聞かせに演劇を取り入れた劇場ならではの内容で好評を博しています。

【日程】9月・11月・2026年1月



『地域の物語2026』
ワークショップ

開場から続くプロジェクトです。区民を中心とした演劇のプロでない幅広い層の参加者が、ワークショップを通してさまざまな物語や人と向き合い、全員が主体となって、従来のかたちにとらわれない演劇を創作。最後はシアタートラムで発表します。

【日程】ワークショップ…2026年1〜3月／発表会…3月



参加する

子ども向けワークショップ

子どもたちが舞台芸術と出会い、
楽しみながら創作できる機会を提供



子どもごちゃまぜ
演劇ワークショップ

小学生から22歳までを対象とした演劇ワークショップ。さまざまな年齢の参加者たちが集まり、ごちゃまぜになって、設定されたテーマをもとに一緒に演劇をつくります。

【日程】毎月開催



世田谷パブリックシアター
中学生演劇部

演劇にじっくり取り組みたい中学生が年間を通じて部活動のように参加できるワークショップ。いろいろな学校から中学生が集まり、各回設定したテーマをもとに、さまざまな演劇の要素を体験していきます。世田谷区立中学校演劇発表会に向けて、作品づくりも行います。

【日程】7月・9〜11月
【進行役】中島梓織（いいへんじ）
石崎竜史（20歳の国）

せたがやアートファーム2025

【日程】7〜8月

「せたがやアートファーム」の一環として、小学生／中学生／高校生を対象としたもののほか、「toRmansion『走れ☆星の王子メロス』オープニングアクト」や、生活工房による「せーかつぶれぶれこーぼー」など、ワークショップを多数開催。また、当劇場の活動に興味があり、舞台芸術を取り巻く仕事に触れてみたい方を対象としたインターンシップも実施しています。

